

R6年度代議員選挙広報誌 第1号

代議員選挙とは

総会に提出された議題を討議し、議決することができる代議員を選出する選挙です。



現役代議員の声



現役代議員 福岡和白病院 リハビリテーション科 山口 雄介氏

代議員の役割について

福岡県理学療法士会は、休会会員を含め7,000名を超える組織です。年々、会員が増える福岡県士会は全会員に意見を求めることも、全会員の意見をまとめることも難しくなっています。その中で、福岡県士会が社会の潮流やニーズに合った組織となるためには、現場で働く理学療法士の声を届けなければなりません。現場の理学療法士は何を望んでいるのか、どんなことに日々悩んでいるのか、それらを伝えることは、公益社団法人である福岡県士会の中で代議員の重要な役割であると考えます。

代議員になったきっかけ

実はと言いますと、第1回の代議員選挙では立候補ではなく、地区部長の推薦により代議員になりました。初めて代議員になった年に出席した定時総会では、他の代議員の方々が、福岡県士会の組織率の向上や適切な事業運営のために鋭い意見交換を繰り広げていたことに驚きました。当時は転がり込んできた代議員の役割ではありましたが、理学療法士の働き方や職域、これからの自身の理学療法士像を形成していく上で、代議員になるきっかけを頂けたことに今ではありがたいことであったと思っています。

選挙についてご不明な点がありましたら、下記選挙 管理委員会メールアドレスまでお問合せ下さい。

pt.senkan.f@gmail.com

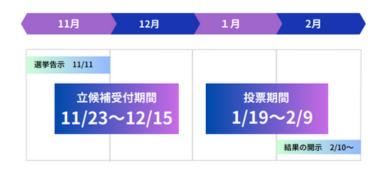
代議員のやりがいについて

代議員の役割の中で最も大事なことは、年に1回開かれる 定時総会で福岡県士会の事業計画・報告や予算計画および 収支報告などについて意見することです。このために理学 療法の知識や技術の普及、教育や学術における課題を日々 の業務や臨床から感じ、定時総会に向けて自分なりの意見 を持ち、定時総会での意見交換を通して"福岡県の理学療法 の潮流を実感する"ことが、私のやりがいです。

次年度代議員に望むもの

今後は多様な職場環境で働く理学療法士の代議員が増えていくことを望みます。厳しい環境であるからこそ感じる課題や未発達な職域だからこそ解決すべき課題があっても、代議員でなければ公益法人の社員(会員)として意見することができません。是非、多様な方面から福岡県の理学療法を支えるためにも、代議員にも多様性の流れが波及することを望みます。

令和6年度代議員選挙スケジュール



立候補者登録はJPTAマイページ、 選挙サイトよりI-VOTEへ飛んで 行って下さい。



